

訪日外国人1千万人突破 円高・ビザ発給要件緩和が要因

訪日外国人数の上位5カ国・地域
(法務省資料より作成) ※再入国者は除く

国籍・地域	訪日数
韓国	約231万人
台湾	約217万人
中国	約98万人
米国	約74万人
中国/香港	約72万人

法務省が1月9日、2013年の訪日外国人入国者数を公表し、約1,255万人と前年比20.8万人増加し過去最高を記録。訪日外国人数が初めて1,000万人を超えた。

再入国者を除く新規入国者を国籍・地域別にみると、韓国(約231万人)、台湾(約217万人)、中国(約98万人)、米国(約74万人)、中国/香港(約72万人)が上位5カ国・地域となっており、また、上位10カ国にはタイ(約44万人)、シンガポール(約19万人)、マレー

世界へのマーケティング戦略を



発行所
特定非営利活動法人
国際留学生協会
〒102-0084 東京都千代田区二番町9-10
タワービル4階
電話 (03) 3239-0663
1部 250円 毎月1日発行
郵便振替口座 00180-2-278722

編集方針
一、国際交流の発展促進
一、留学生への物心援助
一、留学生の向学心助長

主な記事から
▼トップに聞くグローバル教育の行方
▼内外の視点/留学生受け入れの将来像
▼現代日本の源流/田中正造
▼告知板/宿舎情報など

優秀な外国人留学生の獲得へ 文科省ワーキング・グループ

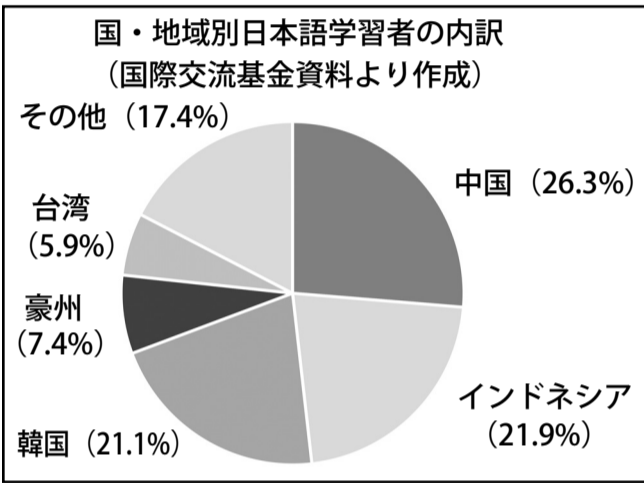
文科省の中央教育審議会「大学のグローバル化に関するワーキング・グループ」(主査二宮皓比治山短期大学学長)が2月3日に開催された。大学のグローバル化を推進する文科省事業等について大学などから選ばれた委員が討議を行い、外国人留学生の受け入れ拡大に向けた世界へのマーケティング戦略が大きな焦点となった。

日本政府は2020年までに外国人留学生30万人を目指しているが、現在約13万8000人の留学生が日本に在学している。文科省は「優秀な外国人留学生の獲得」を重要な課題として、ASEANを中心にアジアやインドなどを見据えた戦略が必要だ」と述べている。

海外に更なる日本語の普及を 有識者懇談会が提言

昨年12月20日、海外における日本語の普及促進に関する有識者懇談会(座長木村孟、元東京工業大学学長)が、海外展開に関する報告書を外務省に提出した。同懇談会は昨年3月に発足し、大学や日本語教育機関の他、民間企業も集まり、産学協同議論を重ねてきた。

同報告書では、早急に対応すべき課題の一つとして、海外に更なる日本語の普及を提言している。報告書は、海外展開に関する報告書を外務省に提出した。同懇談会は昨年3月に発足し、大学や日本語教育機関の他、民間企業も集まり、産学協同議論を重ねてきた。



インドネシアで1月25、26日、G30(国際化拠点整備事業)主催の日本語留学フェアが開催された。2日間で4061名の学生が来場し、大きな盛り上がりを見せた。主な対象者は、日本の大学に入学し英語で学位を取得する学生に向けて、来場者のほとんどが大学の学部生となり、その他に大学院生、高校生が訪れた。

インドネシアで日本語留学フェア G30主催 4千名以上が来場

インドネシアで1月25、26日、G30(国際化拠点整備事業)主催の日本語留学フェアが開催された。2日間で4061名の学生が来場し、大きな盛り上がりを見せた。主な対象者は、日本の大学に入学し英語で学位を取得する学生に向けて、来場者のほとんどが大学の学部生となり、その他に大学院生、高校生が訪れた。



留学フェアの様子 (G30 推進事務局提供)

「世界の窓」日本人は「ものづくりに大切にする。」という文化の魅力を発信し、日本文化の魅力を海外に伝えることが、国際交流の重要な役割である。今回のフェアでは、海外に更なる日本語の普及を提言している。報告書は、海外展開に関する報告書を外務省に提出した。同懇談会は昨年3月に発足し、大学や日本語教育機関の他、民間企業も集まり、産学協同議論を重ねてきた。

1人部屋月額家賃5万円 礼金0円敷金0円 光熱費・インターネット無料 保証人不要 国籍不問
家具家電寝具付き 管理人常駐 団体利用相談可 日中韓国語対応 東京6棟 埼玉1棟 大阪1棟

留学生会館 入居者募集!

中国語サイト 『日本留学生時間』は
こちら → <http://rblxsj.com/>
<http://www.sumirin-residential.co.jp/foreigner/jp/>

住友林業レジデンシャル
住友林業レジデンシャル株式会社
海外事業部 担当: 菅野、趙、孫
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-19-1 ビッグス新宿ビル4F
TEL: 03-3350-9837